

芦屋市議会議員

大原ゆうき



<http://oohara-yuuki.jp>



大原 裕貴



@ooharayuuki

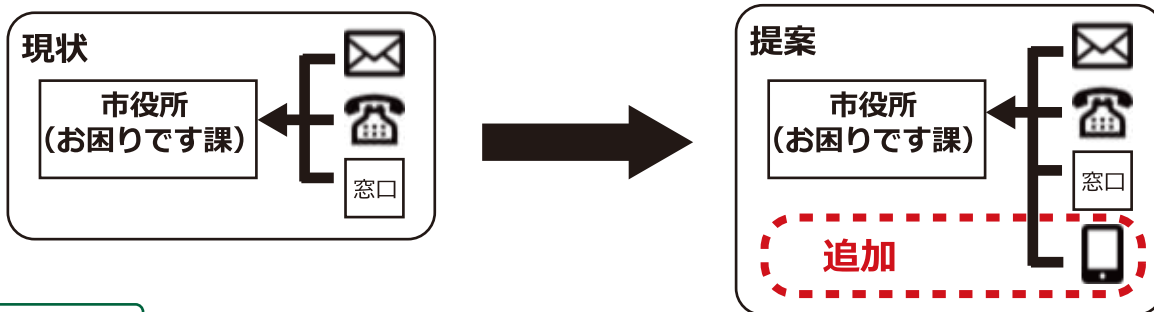
9月定例会特集

一般質問(1)

スマホを活用した地域課題の共有について

概要

現状の問題報告経路にスマホアプリを加える



背景

◆**現行の仕組みだけだと、緊急性の高いもの以外は報告されない**

町中で問題を発見しても、家に帰ってからメールや電話で報告してくれる人は少数。

◆**スマホアプリのメリットは手軽さ**

報告は、写真に撮ってアプリで送るだけ。報告に要する手間が大きく省けるので、緊急性の低い問題点における報告件数の増加が期待できる。

◆**市民協働の促進効果が期待できる**

先進自治体である千葉県千葉市においては、市内の問題点を報告してもらうことで市民参画、市民協働の部分で一定の効果が出ていると評価している。

◆**アプリ開発にはコストがかかる**

元々は海外の自治体で利用されている『FixMyStreet』の日本版サービス『FixMyStreet Japan』などのフリーのサービスを流用することでアプリ開発費用を抑えることが可能。同サービスは、実際に国内の複数の自治体で利用されている。

市長答弁

スマホアプリは有効なコミュニケーションツールの一つであると考えている。アプリのメリットなども含め、既に導入されている他都市の運用状況等を調査し、検証を行っていく。

一般質問(2)

公共施設のWeb予約について

概要

◆施設予約のWeb予約が使いづらい

平成27年度から各施設の予約システムをポータルサイトとして統合。しかし、芦屋市ホームページの施設詳細画面から予約システムへのリンクがなく直感的な利用ができない。また、Web上での利用者登録ができず利用者登録に必要な書類のダウンロードもできない。

◆Web予約の方向性は？

集会所など、現状でWeb予約ができない施設もある。

◆システム改修にはコストがかかる

ホームページ上を工夫することで、更に利便性を高め、利用者を増やす一方で事務作業に要する時間を短縮することはできないか。

市長答弁

Web予約は窓口予約と並ぶ主要なサービスであると考えている。ホームページでの各施設へのアクセシビリティについては改善していく。誤った情報や架空の情報での登録を避けるなど、利用者間の公平性の確保の観点からWeb上での登録は考えていない。今後はシステム更新のタイミングを捉えて、より利便性が改善するよう取り組んでいく。

旧浜風幼稚園敷地における 幼保連携型認定こども園について

6月に事業者である社会福祉法人が辞退することになった同事業について新たな動きがありましたので報告します。

◆設置運営事業者決定！

事業者：社会福祉法人子どもの家福祉会（兵庫県加古川市別府町中島町7番地）
※前回公募を行った際に次点だった事業者。

◆開園予定日は？

平成30年4月1日
ただし、**仮設園舎による認可保育所（0～2歳児 60名定員予定）を平成29年4月1日に開園。**
※事業者は仮設園舎による運営の実績あり。

◆浜風地区の保育状況はどうなる？

- ・浜風夢保育園の運営を1年延長し、平成29年度末までとする。
※3歳児については、新規募集を行う。4～5歳児については欠員が出れば随時募集。
- ・**浜風夢保育園の児童と仮設園舎に入園した児童**については、平成30年4月1日に開園する**幼保連携型認定こども園へスライド入園**できるようにする。

大原ゆうき プロフィール

- ・昭和59年2月8日 芦屋生まれ（32歳）
- ・シドニー日本人学校、関西学院中学部、関西学院高等部を経て関西学院大学経済学部を卒業。
- ・卒業後は民間企業でシステムエンジニアとして勤務。
- ・平成27年4月26日の統一地方選にて2793票ものご期待を頂戴し、初当選。

ブログ更新中！

議会活動の透明化のため、日々の活動などを更新し、情報公開力アップに努めています！

<http://oohara-yuuki.blog.jp/>

